

受難日

萩原朔太郎

青空文庫

受難の日はいたる

主は遠き水みなかみ上にありて

氷のうへよりあまた光る十字すべらせ
女はみな街路に裸形となり

その素肌は黄金の林立する柱と化せり。
見よやわが十指は晶結し

背にくりいむは瀧とながるることし

しきりに掌をもつて金属の女を研ぎ

胴體をもつてちひきなる十字を追へば

樹木はいつさいに 転し

都は左にはげしく傾倒す。

ああ十字疾行する街路のうへ
そのするどさに日輪もさけびくるめき
群集をこえて落しきたるを感じ
いのり歯をくひしめ

受難の日のひくれがた

われつひに蛇のごとくなりて絶息す。

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集 第三巻」筑摩書房

1977（昭和52）年5月30日初版第1刷発行

1986（昭和62）年12月10日補訂版第1刷発行

入力：kompass

校正：小林繁雄

2011年6月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたつた

のは、ボランティアの皆さんです。

受難日

萩原朔太郎

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>